



町道中央通り



DATA・BOARD ②



- ① 北海道白老郡白老町大町1～3丁目
- ② 延長530m, 幅員20m
- ③ ストリートファニチャー
- ④ 絵タイル, コンクリート平板
- ⑤ 白老どさんご祭り

白老町では、町道中央通りの歩道部分を町のシンボルロードとして位置づけて整備を行い、白老町の文化、歴史、自然、観光を町民や観光客に紹介する野外ギャラリーとして利用している。

この通りは「屋根のない博物館モール」とも呼ばれ、全体を四つの時代にゾーニングし、それぞれの時代を代表するモチーフを屋外展示物として、絵タイル、ストリートファニチャー、舗装デザインで表現している。

通りは利用する買い物客の目を楽しませてくれるほか、祭りのイベント会場などにも利用され、町民の憩いの場として愛される憩いの道路となっている。